

講演会「進化する有機分子触媒—その最先端と展望—」

主催：日本化学会関東支部

協賛：日本薬学会、日本プロセス化学会、有機合成化学協会、有機触媒研究会

新学術領域研究「有機分子触媒による未来型分子変換」総括班

会期：平成24年8月31日（金） 10時～17時20分

会場：日本化学会7階ホール（東京都千代田区神田駿河台1-5）

〔交通〕JR、地下鉄とも"御茶ノ水"駅下車、徒歩5分

趣旨：2000年にB.Listらが不斉アルドール反応におけるプロリンの高い触媒活性を報告したことを契機とし、(不斉)触媒活性を有する様々な有機化合物が研究・開発されてきております。本講演会では、高活性・高エンタチオ選択性を指向した触媒分子開発の最新の研究動向を、実用化への展望を併せ、わかりやすく解説していただきます。現状での問題点や将来展望など活発に議論していただければ幸いです。

プログラム

「触媒の不斉縮合反応 — 計算科学による活性化剤の設計と展開」

10:00-11:00.....（東京理科大学理学部応用化学科）椎名 勇

「固定化ペプチド触媒で酵素に迫る」

11:00-12:00.....（東京大学生産技術研究所）工藤 一秋

12:00-13:00 昼食休憩

「有機触媒と one-pot 合成」

13:00-14:00.....（東京理科大学工学部工業化学科）林 雄二郎

「アニオン認識を鍵とする有機カチオンの分子設計と応用」

14:00-15:00.....（名古屋大学大学院工学研究科）大井 貴史

15:00-15:20 休憩

「水素結合相互作用を駆動力とする触媒反応開発」

15:20-16:20.....（京都大学大学院薬学研究科）竹本 佳司

「キラルプレンステッド酸触媒による不斉合成」

16:20-17:20.....（東北大学大学院理学研究科）寺田 眞浩

17:30-18:30 懇親会（意見交換会）

参加費（講演要旨集代を含む）

会員（協賛学協会会員を含む）10,000円、会員学生1,000円、非会員一般20,000円、非会員学生3,000円。

ただし、参加者自身が非会員でも勤務先が本会法人正会員の場合は、会員扱い（10,000円）とします。また、講演会終了後に講師と参加者による懇親会（意見交換会）を計画しています。ご希望の方は、併せてお申し込みください。懇親会1,000円。

定員 110名（先着順）

参加申込方法

日本化学会関東支部HP (<http://kanto.chemistry.or.jp/>) の専用フォームからお申込みください。E-mail、ファックス、またはハガキでの申込も受け付けます。『講演会「進化する有機分子触媒—その最先端と展望—」参加申込』と題記し、1) 参加者氏名、2) 年齢、3) 勤務先・部署名（役職名）、4) 会員種別〔会員（会員番号）・非会員一般・学生・法人会員。協賛学協会会員の場合はその旨〕、5) 連絡先〔郵便番号・所在地・電話番号・電子メールアドレス・勤務先か自宅かの別〕、6) 参加費金額、7) 懇親会参加希望有無、8) 参加費支払方法（①当日持参、②銀行振込）を明記のうえ、下記宛お送りください。なお、振込手続き等のため請求書を必要とする場合は、その旨明記して下さい（振込先：三井住友銀行千代田営業部 普通預金 口座番号 2102601 名義：公益社団法人日本化学会関東支部 開催日までにご送金願います）。参加証は受け付け次第お送りします。

申込・問合せ先

〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5 日本化学会関東支部 講演会係

TEL 03-3292-6163、FAX03-3292-6318 E-mail : kanto@chemistry.or.jp